大正九年十二月十四日第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊　十二月十三日

定價　一部五錢　一ヶ月壹圓　郵稅一ヶ月拾五錢
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢

發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用（3）三二二五　營業局專用（3）三三〇〇
發行人　河栗忠　編輯人　木本勇　印刷人　水越内之介

學良對日宣戰を要求
蔣介石氏を監禁
南京政府直ちに緊急會議
蔣氏の運命絶望視

【上海十二日發國通至急報】西安の蔣介石氏は兵變を起した學良軍のため監禁された

國府非公式發表

【南京十三日發國通】國民政府非公式發表によれば學良通電の內容は左の三點と判明した（寫眞は上蔣介石、下張學良）

一、對日軍事宣戰　二、滿洲の失地回復　三、容共政策の回復

【上海十三日發國通】支那側確報によれば學良の通電に對し緊急會議の結果學良に對し

貴下の通電の要旨諒承先決條件として蔣介石の自由を回復されたし、しかる後貴下の提議を緊急審議すべし

と返電した（以上號外再錄）

學良の通電要綱

【上海十三日發國通】張學良氏が南京政府に要求し同時に通電した八ヶ條の內容はつぎの如き條項を含むものゝ如くである

一、蔣介石氏を當分西安に抑留する
一、國民政府は抗日統一戰線の擴大强化をはかり直ちに抗日戰線を開始すべし
一、國民政府は中國共產黨と合作をはかり政府の改組をなすべし
一、冀察、綏遠問題を即時解決すべし
一、東北失地を即時回復すべし

重大局面の展開を豫想
我當局成行を凝視

【東京國通】十二日突如勃發した張學良軍の兵變に關し、同夜中には外務省に公電はないが、豫ねて張學良軍に對し蔣介石氏が警戒を拂つてゐた事實あり、張學良氏が全國に發した通電によるも今後の情勢如何によつては相當重大なる局面の展開を示すやも知れぬので、この成行を重視し、詳報の到着するのを待つて萬遺憾なき對策を講じやうとしてゐる

孔祥熙氏が職務代理

【上海十三日發國通】張學良氏の背叛蔣介石氏の監禁說が傳へられるや南京政界の狼狽その極に達し、十二日夜十一時半軍事、政治、國民黨部の首腦者を網羅する軍事緊急會議を召集して徹宵會議を開催今朝五時漸く會議を終了、蔣介石氏の安否如何にかゝはらず臨時對策として左の如く決定した

一、蔣介石氏不在中行政院長の職務は同院副院長孔祥熙氏これを代理す
二、軍事委員長の職務は副委員長馮玉祥氏代理す
三、張學良討伐軍司令に軍政部長何應欽氏を任命す
四、軍事委員會委員ならびに西北剿匪總司令張學良氏の本兼職一切を褫奪し舊東北軍は中央の直接指揮下に置く

宋美齡夫人南京に急行

【上海十三日發國通】南京西安間の通信連絡は昨夜來杜絶し、蔣介石氏の安否氣遣はれてゐるが、生命には別條なき模樣である

急報に接し財政部長孔祥熙氏および蔣夫人宋美齡女史は十二日夜十一時發列車で上海發南京に急行した

蔣氏の運命絶望視
政府側頗る憂慮
兵變部隊は相當廣範圍

【南京十三日發國通】支那側官邊への入電によれば蔣介石氏の宿舍を襲擊した部隊は張學良氏の衞隊を含む大部隊であること判明した、政府筋では蔣介石氏が飛行機で西安から逃げ去らぬ以上は生命の安全は保し難しと萬一の事態を極度に憂慮してゐる

【上海十三日發國通】西安の兵變は學良軍の一部の兵變かあるひは舊東北軍全部連絡あつてのことか目下眞相不明だが、兵變を起せる部隊は潼關以西即ち陝西省全部の交通々信全部をコントロールしてゐるところからみて今回の兵變は相當大規模なものとみられてゐる、蔣介石氏は相當多數の中央軍を陝西省に駐屯せしめ萬一に備へてゐた模樣だが兵變が前記の如く大規模のものであり、蔣介石氏が既に叛亂軍に監禁されてゐるとの支那側情報と合せ考へるときその運命は殆ど絶望視される

國內外の通信を一切禁止

【上海十三日發國通】南京中央政府は西安事件に關する國內外の通信を一切禁止した

南京にも臨時戒嚴令

【南京十三日發國通】西安の學良部隊の反蔣蹶起の報に接し南京警備司令部では蔣介石氏襲擊の裏面に密接なる陰謀あるやも知れずとの懸念から市中の臨時戒嚴令を宣布嚴戒に努めてゐる

張學良軍の背後にソ聯勢力潛在か

【天津十三日發國通】張學良氏の反中央的空氣はいまはじまつたものでなく共產軍の陝西省入りとゝもに多數の中央軍が北上し、舊東北軍の地盤は完全に侵蝕され、西安附近は全く中央軍憲兵、中央黨員等で固められ、張學良氏の行動は從來から嚴重監視されてゐたものである今回打倒蔣介石氏の旗幟をさらに明かにし國民政府顚覆のため兵變を起した裏面にはソ聯の力が存在してゐるとも觀測されてゐる

學良軍蹶起原因

【上海十三日發國通】張學良氏の反中央軍行動に關し支那軍政各界の情報を綜合するに綏遠動亂に際し中央は舊東北軍の出馬を慫慂したに對し、同軍には全く戰意なく蔣介石氏は張學良氏とソ聯との聯關性よりしてこれを憂慮し、去る二日張學良氏を洛陽に招致し、四日蔣介石氏自ら西安に飛んで各將領を集め軍事會議を開催したが、その後同軍は舊態依然たるものあり、更に舊東北軍の大部分は共產軍と通報妥協の意あること確認さるるに至つたので、これが防衞監視策として蔣介石氏直系の蔣鼎文氏を西北剿匪總司令に任命張學良氏の地位を空名とならしめ一氣に西北の中央化を企圖した、これを契機にかねがね反蔣的空氣を增進してゐた舊東北軍は中央の先手を打つて今次の兵變を斷行したものとみられる

反蔣軍閥の一大連繫あり

【上海十二日發國通】新興支那の獨裁者たる蔣介石氏を疾風迅雷的に監禁した學良はクーデター斷行の理由として國民政府の優柔不斷を難詰し、對日即時宣戰および國民政府の大改造を主張してゐるが、これは表面の口實に過ぎず、學良が北支を追はれて漢口を中心とする湖北河南一帶を與へられたのも束の間で、以後共產軍討伐を名目として西北の邊境に流され、不平のうちに蔣介石氏の仕打ちを恨み機會を狙つてゐたところ、たまたま蔣介石氏の不用意に乘じて日頃の不滿を爆發させたもので、張學良氏の背後には廣西派はもとより第三黨その他反蔣軍閥の一大連繫があるものとみられ、今後の經過如何によつては全支は一大混亂の坩堝に投込まれるであらうとの觀測が有力である

張學良軍　潼關以西の鐵道を占領

【上海十三日發國通】確實なる支那側消息によると反蔣行動を起した張學良氏麾下部隊の一部は隴海線の潼關以西の鐵道を破壞占領した

日獨防共協定成立祝賀會

【東京國通】日獨防共協定成立を祝す貴族院議員井田磐楠男、今井五介、頭山滿の諸氏發起の國民的大祝賀會は十二日午後二時より日比谷公園廣場でドイツ大使代理ネーベル參事官を主賓として政界、實業界知名の士、一般市民多數參集して極めて盛大に行はれた、なほ同夜は市民の一大祝賀提灯行列が行はれた

木下局長招宴

木下新京中央郵便局長は十二日午後六時から在京新聞通信關係者二十餘名をヤマトホテルに招いて懇親宴を張つた、宴酣はなる頃木下局長起つて一場の挨拶をなし來賓を代表して笠神氏謝辭を述べ歡談裡に散會した

目まぐるしい新京署の活動〔下〕
衞生、警備係と領事館警察署

警備係　市內十數ヶ所の派出所を通じて一番一般的な此處は主任木下警部の轉保安主任のあとへ三月から佐藤警部、佐藤警部が內地へ歸つて七月領警から西見警部が据り其の部下に警部補五名、巡查部長七名、巡查、巡補四百名といふ大世帶である、一般の人民保護警戒警備と晝夜を分かたず勤務見廻つて居る丈けに其の仕事も廣く文字通りの年中無休である、四月から十月まで數回に亘る日滿の高貴の方々の御警衞に全きを得てほつとする暇もなく十月には豫行、本演習と二回に亘り空襲來の防護に主體となつての活躍は民意を安ぜしめたものがある特殊なこころみとして一月と二月に行つた列車警乘には取扱件數一萬三千、同員數一萬六千といふ尨大な數字を示し十一月下旬の曉雲をついての浮浪者一齊檢索と共に好成績を收めて居る、休む間もなく嚴寒凍る中を歳末の一齊警戒に忙殺さるる活動には謝して餘りあるものがある、殊に滿洲の野に跳梁する匪賊討伐に木內、飛田、岡野三部隊の大部隊を形成して十月廿日以來安奉沿線の奮戰に武勳を表したは大書すべき事蹟である

衞生係　荒れ地から一躍大都市への急變に各方面の進步改良遲遞並行せずそこに幾多の非衞生的に流れる條件がある上に生活習慣の異なる多人種の集合、多夏兩極に亘る寒暑の甚大なる懸隔と保健上忌避すべき點の多い此の地の衞生は多忙である、三月門田警部轉出のあとをうけて來た岡野警部も七月高等に轉じ現主任原口警部の着任となつた、同係は盛り澤山な仕事を劇に小人數で片付けて行く合ひ間に結核豫防宣傳、飲食物一齊取締り、野犬驅除、牛乳診療所規則の制定等相當に急がしい一年であつた、昨年押し迫つて制定された獸醫師法が新に適用され、七月牛乳營業取締規則の制定、八月の診療所取締規則の制定、六月の醫師會の設立等は後年に殘さる可き事蹟であらう、二月の結核豫防宣傳、十一月の衞生移動展覽會、座談會等は明年度に於ても時々催さる可き價値ある企てであつた外民衆の衞生上に與へられた功績は數々あるが中でも四月、六月、八月に行はれた飲食物の一齊取締、三月、五月、八月、九月、十二月に行はれた野犬驅除、また本年始めて試みられた接客業者七千餘名の春秋二季の健康診斷檢便等は目立つた好成績を收めてゐる

領警署　新京署と一致協力良く其の實を擧げてゐるが用務日と共に繁多となるので七月西見警部の新京署入りを契機として從來警務、保安、衞生と兼務主任だつたのを警務、衞生に木下警部を、保安には元新京署保安の高橋次席を据へそれぞれ新陣容を整へ活躍して居る、人口の增加殊に滿洲々々と押寄せた內地人の土木建築界の人員過剩に原因しての各種犯罪を合計して約二百件增の千三百餘件と云ふ數字を示して居るが其の檢擧割合は昨年に劣る事なく八割何分と云ふ好成績を見せてゐる、七月高等係が新京署高等と合體して多少人事に異動を見たが大體に於て昨年とほゞ同員數で增加した取扱件數を手際よく處理して居る、最後に領事館內檢事事務取扱を見るに門松のまだとれぬ七日の半島人崔會德の殺人事件、引續いて人の視聽を集めた被疑者三十五名と云ふ某重大事件には文字通り寢食を捨てての活動であつた、五月に起きた平野榮吉等四名の殺人豫備事件、次で半島廣俊に係る治安維治法違反事件、最近では滿洲製藥會社中野守之助一味の商法違反文書僞造行使詐欺と云ふ滿洲稀に見る大掛りな事件等等取扱件數六百件、昨年より約百件增で內起訴四百件と云ふに於て多忙だつた一年と云へやう

昭和十一年の回顧

人事往來

（着京）

▲大島鴻三氏（會社員）十二日來京ヤマトホテル ▲太田三吉氏（同）同 ▲船橋吉太郎氏（同）同 ▲池木隆氏（同）同 ▲井上愛仁氏（滿鐵）同 ▲安井正彥氏（會社員）同 ▲菊田幸二氏（同）同 ▲高森時雄氏（滿洲醫大）同 ▲湊才治郎氏（會社員）同 ▲加藤藤四郎氏（鐵道總局）同 ▲村山末男氏（同）同 ▲成松清品氏（醫師）同 ▲武居卿一氏（滿鐵）同 ▲前田進氏（池內市川組）同中央ホテル ▲箭頭正男氏（醫師）同名古屋ホテル ▲安部袈裟男氏（滿鐵）同北海ホテル ▲沼田新藏氏（機械商）同 ▲黑崎員吉氏（會社員）同旭ホテル ▲城後正男氏（官吏）同 ▲倉池秀五郎氏（滿鐵）同 ▲東良治氏（同）同 ▲土佐貞雄氏（官吏）同喜久屋 ▲高橋梅吉氏（會社員）同 ▲田中榊吉氏（同）同 ▲高場治司氏（清水組）同 ▲槙靄地喜八氏（陶器商）同常盤旅館 ▲三村武男氏（牡丹江）同滿蒙旅館 ▲宮田總之助氏（會社員）同 ▲井澤逸夫氏（建築業）同 ▲永留弘氏（會社員）同向陽ホテル ▲鶴下寛氏（電業）同 ▲中島信太郎氏（木材商）同 ▲石井彥太郎氏（窯業）同 ▲三浦政男氏（電氣技術員）同富士屋 ▲坂東茂郎氏（貿易商）同 ▲畑野清氏（同）同 ▲村田昌司氏（鑛業）同 ▲濱谷軍治氏（醫師）同 ▲田中民藏氏（土木業）同 ▲和田志良氏（わかもと）同愛國ホテル ▲庄子誠造氏（官吏）同 ▲後藤李次郎氏（同）同 ▲執行豐治氏（印刷業）同 ▲柳井貞豬氏（商業）同太陽ホテル ▲森岡史郎氏（志岐組）同大和旅館 ▲西口華次郎氏（土木業）同 ▲清水芳勝氏（滿鐵）同 ▲鴨田保次郎氏（木材商）同國都ホテル ▲辰馬李次郎氏（商人）同 ▲宮本一三氏（同）同 ▲磯野順平氏（鑛業）同 ▲中島義郎氏（鈴木組）同 ▲木崎求雄氏（滿洲製藥）同 ▲宮副義智氏（三和ゴム）同 ▲雨宮和良氏（日本塗料工業）同 ▲蘆田幾雄氏（滿鐵）同國際ホテル ▲松田梅松氏（寫眞機商）同 ▲田中定三郎氏（關島省警務科長）同 ▲田中實稻氏（官吏）同 ▲梶谷忠氏（雜貨商）同

（出發）

▲國友研介氏　十二日大阪へ ▲林正次氏　同奉天へ ▲河田由藏氏　同 ▲相良三介氏　同遼陽へ ▲古澤幸吉氏　同ハルビン ▲星野金之助氏　同 ▲植村秀一氏　同 ▲村田懿麿氏　大連へ ▲山田隆祝氏　同 ▲木村常次郎氏　同 ▲高橋眞男氏　同 ▲宮副彥四郎氏　同ハルビンへ ▲宗像義人氏　同通遼へ ▲苅谷正次郎氏　同熊岳城へ ▲中井健次郎氏　同ハルビンへ ▲雨谷俊一氏　同 ▲城戸清氏　同奉天へ ▲千葉正一郎氏　同吉林へ ▲兩宮春雄氏　同京都へ ▲篠三喜男氏　同四平街へ ▲伊地知純一氏　同奉天へ ▲久保久治氏　同 ▲沖津保平氏　同 ▲市川宗助氏　同 ▲宗田政雄氏　同大連へ ▲田浦眞司氏　同 ▲鮫島桃牛氏　同 ▲畑順行氏　同 ▲吉村恒七氏　同奉天へ ▲森園太郎氏　同 ▲中相規矩夫氏　同 ▲大友甲氏　同 ▲上野充一氏　同 ▲川合三郎氏　同 ▲佐藤半重氏　同 ▲西澤晴夫氏　同大連へ ▲松本欽一郎氏　同 ▲谷口素鋒氏　同 ▲辻村政雄氏　同奉天へ ▲山田忠義氏　同 ▲森茂二郎氏　同 ▲池尾興一氏　同大石橋へ

その日〳〵

□ 對日宣戰を叫んで張學良、蔣介石を監禁、蔣政權の全面的崩潰と見る向もある

□ 學良未だに失地恢復の夢醒めず、認識の缺如こゝまでゆけば徹底

□ 歡禁などといふことも支那にはあつたが、今度はそんなものでないらしい

□ 南京はそこでむろん狼狽、聲明と取り敢へずの處置は對外ゼスチュアであらう

□ あすは義士デー、陣太鼓の代りに空の爆音をでも聽いて時代の推移を思ふか

あすは義士デー
心身を緊きしめよ
市内各小學校では講演の後 スケート、耐寒行軍等

明十四日、義士討入り記念日に各小學校ではそれ〴〵義士に關する學校長の講話の後次のやうなスケート會、耐寒行軍を行つて大いに兒童の士氣を鼓舞する、即ち

▲室町小學校 午後一時から四年以上寛城子へ、三年以下西公園へ耐寒行軍▲西廣場小學校 午前九時からスケート大會▲白菊小學校では午後一時から兒童訓導の義士傳發表の後、兒童職員中の有志の劍舞、關係書畫の展覽會を催し、なほ餘興にレコード會を開く▲八島小學校 午後一時から三年以上の武道發會式擧行▲三笠小學校 義士に關する映畫上映、午後一時からスケート會を開く

酷寒を制服して
技を競ふ滿鐵マン
個人優勝戰に武道大會開幕

義士打入記念第二回新京滿鐵社員武道大會は十三日の日曜を期し新京商業學校講堂にて柔劍の戰士約二百名參加のもとに花々しく擧行された、定刻九時選手役員一同入場、齊社會係員の開會の辭につぎ國歌奉唱終つて前年度優勝團體劍道新京驛、柔道商業學校から夫々優勝旗、盃の返還あり副會長稻川驛長の訓辭、審判濱田鐵道課長の注意終つていよ〳〵試合は柔、劍とも少年組、青年組の個人優勝戰によつて火蓋は切つて落された午前中の結果は次の通り(賞與は武道大會)

▲柔道少年組 一等、諸隈(三・五點)二等、藤原(二・五點)三等、渡口(二點)

新京フキギユアースケート界

國防婦女會首都支部役員會

國防婦女會首都支部では十二日午後一時より指導部會議室に於て役員會を開催、李支部長、大津、皆川各副支部長外各理事出席の下に慰問袋募集防共運動、同情週間に關する件等に就き協議を重ねたが防共運動及び同情週間に關しては協和會首都本部と行動を共にするに決定、慰問袋募集に就いては十日〆切つた現金募集は九千五百餘圓の多額に上り、市公署黒田君は此の慰問金を持つて大連に於て慰問品購入中であるが昨日慰問袋一萬九千を準備せよとの電報に接したので早速慰問袋を調整し慰問品の到着を俟つて大經路小學講室に於て會員總動員で詰入れ作業を行ふことに決定した、慰問袋募集は國都に於ける銃後の聲援振りを遺憾なく發揮して十五日の〆切りを前にして早くも豫定の二萬個を突破してゐる

清酒の小賣認可制
滿洲は當分なし
治法撤廢後改めて方針協議

日本に於いては明年度より清酒の小賣を認可制度に改むべく大藏省では酒税法中改正法案を來議會に提出することになつたが滿洲國に於ては地域的に特殊事情にあるので財政部當局では未だ何等の計畫も有せず治權撤廢後の情勢推移を考慮して然る後實施成否を決定する意向である、從つて目下のところ滿洲に於ける清酒小賣業者の認可制問題は樂觀してよいだらう

匪首五龍を潰走せしむ
古賀工作班の激戰

長春縣下に活躍中の首都警察廳冬季治安肅正工作班古賀巡官以下十二名は綠林の王者として長春縣下に暴威を振ひ、惡虐の限りを盡し磐石の山寨に蟠居中の匪首五龍を檢擧すべく十一日午後九時ごろ曾て五龍の人質だつた双陽縣第三區瀾溝屯無職齋春桂(三十三)及び同人の陳述によつて逮捕せる通匪犯人永吉縣第六區平解何屯農梁廣祿(三十)を道案內役として途中酷寒と積雪膝を沒する山嶮を踏破しつゝ約十里の難行軍を續け五龍の山寨前約二百米に迫つたこの時不意の人の氣はひを知つた飼犬の吠聲に早くも檢擧の手の迫つたことを知つた五龍以下二十名は一齊に拳銃を亂射して工作班に挑戰し來つたが古賀巡官の沈勇果敢な指揮下に激戰三十分餘にして敵を東北方に潰走せしめた、一行の道案內となつた通匪犯人梁廣祿は匪首五龍と通じ數回に亘つて人質の仲介をなし、その分け前を着服してゐたものである

軍人の子弟を預る
勤思寮落成

【東京國通】轉任の激しい陸軍將校の子弟や、又遠い田舍にある在鄕將校子弟の東京遊學の便を圖つて、かねて陸軍省內財團法人經濟會で建設中であつた目黒區中目黒の勤思寮はいよいよ落成したので、十三日午前十時杉山教育總監梅津陸軍次官、西尾參謀次長牛塚東京市長以下各方面の關係者約二百名を招き盛大なる落成開寮式をあげることゝなつた、同寮は大島健一中將を寮長とし陸軍將校、同相當官の家族、遺族で、中等學校に就學する男子を收容、世の濁流を外に堅實なる家庭教育を施さんとするもので、工事の進行につれて既に收容してゐる寮生は卅九名に及んでゐる

露人運轉手殺しは
街の與太者か
—哈爾濱領警一齊檢擧—

【哈爾濱國通】哈爾濱市民を戰慄の坩堝に投込んだ露人運轉手ウラヂミル・アクショノフ(二四)慘殺事件發生以來領警當局では上原司法主任指揮の下に係員を總動員し連日活躍を續けてゐるが、犯人は內地人か半島人の見込で街の暴力團や不良日本人、半島人の一齊檢擧を行ひ嚴重取調べを進めてゐる、一方犯行現場に殘された三味線糸を有力なる證據品として領警方面の捜査を開始してゐるが、現在までのところ何れも未だ確證をつかむに至らず果して犯人は內地人か半島人か或は事件は迷宮入りか、市民は異常な興味を以てこの殺人事件を注視してゐる

第二十七回論功行賞

【東京國通】畏き邊りでは滿洲、上海兩事變に當り銃後にあつて活躍した部外功勞者九十四名に對し十二日第二十七回の論功行賞の御沙汰あらせられた

失踪事件
依然暗中摸索

【哈爾濱國通】去る十二月六日夜宴會の歸途突如行方不明になつた哈鐵營繕處技師島越早雄(四二)氏のなぞの失踪事件は事件發生以來既に一週間を經てゐるが依然何等の手がかりなく哈鐵では土方營繕處長以下處員五十餘名を動員し日滿警察當局と協力、必死の活動を續けてゐるが、事件は全く暗中摸索の形で捜査線上には事件の翌日島越氏宅を訪ねたなぞの洋車夫をめぐるギヤング團の拉致說や某料亭の女との駈落ち說など傳はつて捜査隊や官憲を一喜一憂せしめてゐるが、いづれも確たる證據なく、未だに疑問符を投げかけてゐる

入質に來て
すぐ捕はる

朝鮮京畿道生れ新京某官署傭人徐延穆(四十二)は十二日午前大同大街ニツケギヤラリーから獺毛皮二枚價格百五十圓を窃取し午後二時頃三笠町三丁目第七博多屋に入質せんと來たところを新京署の谷本刑事に擧動不審で訊問され犯行を自白したがニツケギヤラリー最初の盜難である

逃走中捕はる

山東省生れ王芝黌(二十四)は十二日午後十一時頃梅ケ枝町四丁目西丸疊店から靴、鍋等ガラクタ一荷を盜み出し逃走中を領警署の非常警戒員に發見され逮捕された

滿洲計器
支店長會議

滿洲計器公司では軍役更迭後社內業務の合理化、人事の統制に意を注いでゐるが過般內地方面に出張中の黒岩理事長が歸京したので、從來とかくの批難を受けてゐた度量器の値下げ斷行、品質改善修理工作の敏速化の實現に乘出すことになり十四日支店長會議を終つて午後四時より、監督官廳たる實業部權度局との間に懇談座談會を日滿軍人會館に開催する、なほ從來內地方面より輸入の度量衡器は年額五六拾萬圓に上つてゐたが粗惡品尠からず權度局の檢定濟みの市中販賣品にも粗製濫造の聲があるので明年度に於ける同公司の營業方針に對しては各方面から多大の注意が拂はれてゐる折柄今回の座談會はその成果が期待されてゐる

◇……フキギユアーの實地講習(西公園て)

足をとつて教える
フキギユアー講習
けふ西公園で打越、田中兩氏

新京フキギユアースケート界の本格的向上を計るべく積極的努力を拂つてゐる新京體育聯盟では十三日午前十時から西公園リンクで打越、田中の兩指導員による講習會を開催した、これに關し打越指導員は語る

新京のスケート界は一般に甚だ立遲れてゐる上に、特にフキギユアーは我流的なものが多いので、此の點我々は出來る限り努力を拂ひ本格的發達を期したいと思つてゐます、フキギユアーは我流に固まるとどうしても一定限度以上に伸びないものですから初心者は勿論相當にやられる方でも一應は講習を受けて基本的訓練を受ける必要があると思ひます

スケート講習

滿鐵社員會新京聯合會青年部主催スケート講習會は十三日から三日間毎日午後七時から八時まで西公園で開催される

北平の各大學
排日デモ敢行
廿九軍が出動鎭壓

【北平十二日發國通】綏遠問題發生以來、北平學生等はしきりに策動しつゝあつたが、十二日朝各大學を含む約二千の學生團が排日スローガンを掲げて街頭デモを敢行するに至つた、公安局は直に非常召集を行ひ嚴重警戒を行つたゝめ學生團は間もなくけちらされた、宋哲元氏は學生等が目下恰も試驗期を控へてゐるので、試驗延期の魂膽も含めて益々盲動を逞ふするものと豫想されるので、宋哲元氏は十二日午後特に麾下廿九軍兵士の出動を命じ、全市の警戒に當らしめてゐる

【北平十二日發國通】十二日朝の學生デモは公安局の彈壓で終熄したかに見へたが午後に入り男女學生三々五々と二十九軍兵士警戒の街を縫つて景山公園に集合、午後四時頃にはその數約三千に達し一齊に救國歌を高唱し或は各大學代表は交互に立つて激越なる演說を行つて氣勢を煽り不穩な空氣がみなぎつてゐる、交通は遮斷され景山一帶は公安局、憲兵、廿九軍兵士により包圍され學生團を罐詰にした態であるが解散の模樣なく暮色迫る中を公園に入りおくれた學生が續々と詰め●け景山公園は軍警、學生、見物の黒山に包まれてゐる

【北平十二日發國通】燕京、清華の城外にある大學は城內各大學と合流せんとしたが西直門を閉鎖され、城內外交通遮斷にあつたゝめ入場出來ずそれぞれ校內において演說會を開催、氣勢をあげた、かくの如く城內外各大學は一齊に休校してをり、本日のデモが如何に計畫的であつたかゞ窺はれる、夜に入つた北平市內はなほ警戒の手をゆるめられず、あたかも戒嚴下の無氣味さがたゞよひ極めて憂慮されてゐる

【北平十二日發國通】景山公園に集合した北京、中國、東北師範等城內の各大學生は平服にそれぞれ校名を大書して整然たる規律下に動いてをり女學生は約三百名參加してゐるが、その他大學の諸教授が入り替り立ち替り入場、慰撫解散を說いたが學生側の一蹴に逢ひすご〳〵と引きさがる有樣で午後五分夕闇に包まれた頃宋哲元氏ならびに秦德純氏の代理として社會局長雷嗣尙氏が來場訓話とともに解散を命じ漸く六時責任者數名の檢束者のみ殘して引あげた

日米速算戰に
ソロバン勝つ

【東京國通】日本獨特のソロバンがアメリカ流の計算器と一騎打ちをやり見事勝名乘りを受けてソロバン日本の名を全米にとゞろかした話……。補習教育視察の目的で米國に行脚中の名古屋高橋教授がポートランドのハイスクールでソロバンの講習をやつたところが米人達大いに興味をもつてこちらの計算器と競爭しやうと日米對抗戰を申込まれた自信のある高橋教授は早速快諾、十一月十七日ハイスクールで日米速算一騎打ちが行はれたが腕によりかけてはじき出す教授の神技は目にもとまらぬ早技で掛を除く加減除には見事優勝、三對一で堂々ソロバンに凱歌があつた

放送協議委員會

新京放送局では十二日午後五時から中央飯店に放送協議委員會を開催、長谷川局長以下各委員、韓特別市長植田總務處長其他關係者出席して二重放送實施後におけるプロ編成の感想、來年度プロに對する要望等に關し有意義な意見の交換があり同七時散會した

放送局長視察

長谷川放送局長は放送資料蒐集のため十三日夜新京發、吉林におけるスキー大會視察後、們門、龍井、開山屯、牡丹江等を巡視して二十日歸京の豫定

渡部曙氏來社

新滿洲舞踊研究會公演に合同出演する石井漠舞踊研究所大連支部主宰者渡部曙氏は十三日景安正夫氏に伴はれ挨拶に來社

あす(十四日)

▲遺骨出發、午前九時三十分▲義士討入記念日▲保健展、關東局保健所▲建國五周年記念ポスター展ニツケ二階▲和歌山縣人會、午後五時、うろこ▲朝日會、講演午後四時半電業講堂、同六時忘年會中央飯店

※…今晩の主なる演藝放送…※

▲六・三〇お話とうた(臺北)▲七・〇〇日曜特輯ニュース演藝(東京)▲七・三〇歌曲=吉林演奏所より中繼=田代豐外▲七・五五物語「雲上の響」(東京)彭城一調外▲七・四五尺八「踊らぬ船」(東京)材瀬幸子▲九・〇〇滿鮮交換放送「管絃樂」(大連)大連音樂協會管絃樂團▲九・三〇(吉林)博多家一龍外大ぜい

天氣と氣溫

明日の天氣 西の風晴
日の出 前七時六分
日の入 後四時一分
月の出 前七時一四分
月の入 後四時一一分
けふの氣溫 最高零下一〇度七 最低零下一九度

映畫界下半期展望

（7）映畫教育と長春座の役割

中旬は再び二番線プロで「アスファルト」「最後の中隊」など無聲當時の佳作が集められ、次で英ロンドン「幽靈西へ行く」が新興「美人自叙傳」「海道百里」と組んで登場、「幽靈西へ行く」はルネ・クレール快心の諷刺喜劇、スコットランドの幽靈が渡米するお伽噺をとほして英國の傳統主義とアメリカの商資本主義を揶揄し、近代文化様式の混亂と淺薄さを嗤つた高度な娯樂品であつた、主演者ロバート・ドーナット、ジーン・パーカー何れも好演で、このスターバリユウがもの言つたか連日程度の入りを見せたやうである、「美人自叙傳」は新興ものとしては上の部に屬する作品で毛利峯子と立松晃の顔合せが迎へられてゐたと記憶する、下旬はメトロの「ロビンフッドの復讐」フオックスの「情無用ッ」と興味本位の作品が立て續けに封切られたが前者は大ものにも拘はらず新興「潮來小唄」「磯の夕波」と組んで豫期した程の成績を揚げず、後者は寛プロ「鞍馬天狗」新興「陸の黒潮」と組んでやゝかぶつた、「ロビンフッド」はウイリアム・ウエルマンの作品としては寧ろ商賣氣のあり過ぎる作品であつたが、後半山寨における音樂劇的演出の新鮮さは遉に彼の手腕の凡庸ならざることを裏書するに足るものであつた。

主役のワーナー・バクスター、特にマーゴの好演技は印象的であつた、尚本映畫は由來的が反動的であるといふ理由の下に懇談的にこの時限り上映を禁止されたと言はれるが、禁止理由の是否は暫く別として、將來この國の映畫國策が確立强化されると共に、かゝる牽制は洋畫のみならず邦畫においても更に頻繁化するであらう事が豫想され、常設館側としても配給統制の實現されるまでは寫眞の選擇に當つては當分この方面にも意を注ぐことが必要とされるであらう、「情無用ッ」は型破りなギャング映畫として愉しまれジョージ・マーシャルの正確な演出ぶりがとり上げられる、ブルース・キャボットがいゝ演技を見せてゐた。

長春座はこの月も松竹系作品に目ぼしいものがなく僅かに中旬大船移轉記念映畫「男性對女性」が唯一の大作として擧げられるのみであつた、これとて出來榮えは香しいものでなく尨大な配役と構成はいゝとして島津保次郎の心臓の强さといふのであらう、無頓着ぶりには唯々舌を捲くのみであつた、この週は他に「思ひ出してネ」とブラウンの「千兩役者」が加はつて榮績は悪い方でなかつた、第一週は松竹「緞帳やくざ」「密漁の夜」をパラマウント「再び逢ふ日」と組んだが好成績とは言へず、二週は再映プロ「金環蝕」「二つ燈籠」など隨分古い寫眞が登場した、中旬は「男性對女性」に次いで「頑張れキャグニー」「アジア大陸横斷」「おもかげ」の洋畫全プロ、「おもかげ」が期待した程の出來榮えでなくマルタ・エガルトの主演ぶりに興味を惹いただけのものであり、「大陸横斷」は珍らしい記録映畫であつたが共に一般性に乏しく「頑張れキャグニー」を入れこみに使つてのこの週の番組は、どうかと言へば少し融通性に缺く結果を齎したやうである。

尚興行外の行事として「アジア大陸横斷」は試寫當日市内の各學校教員を招待して鑑賞の具に供するとゝもに、上映中は午前中軍人一般學生に無料開放するなど映畫、教育兩當事者の歩み寄りがさゝやかながら或る形において表はれ、近來この土地においても漸く喧しく叫ばれだした映畫教育の問題に少からざる示唆を與へたことが記録される。

仙人掌

▼カフエ松竹に於けるさつき絹代、千代美の三人組は帶のあたりにそれぞれ小さな瓢簞をぶら下げてゐる、金泥をちりばめた漆塗りのそいつがブラブラするのが何とも奇異な感じを與へる▼それには何か曰くがあるのだらうとわけを訊くと千代美は答へたものである「あたし夜は當然飲むでせうところでこれを下げてゐると晝でも何だか好い氣分になれるの」――成る程ね、と思つて「みんなそんな考へからなのかね」と問ふと傍らから異議あり！で絹代は言つた「飲むと悪い（彼氏に濟まん）私のは飲まないためのおまじないよ」――何とでも理窟はつくものなり

録音

帝都の初日は程度の入りを見せる「沓掛時次郎」「諾？否？」ともに客受けはいゝやうである▼「諾？否？」はマーナ・ロイを女盗に、スペンサー・トレッシーを探偵に仕立てたメトロ調濃き娯樂品、點々と二人が欺し合ひをしながら各地を旅行する裡に、最後の地點で二人が結れるまでの輕い心理の動きが主調となつてゐて、脚本は仲々に味のあるものである、唯サム・ウッドの演出に、も一つ適確さが缺けてゐるのが暇だが、先づ誰れが見ても愉しめること受合ひ▼長春座にゐた大原君が一身上の都合で内地へ歸ることになつた、永い馴染みの人を又一人失ふ、慌しいのは年の瀬ばかりではない

十二月十四日　舊十一月一日
月曜　庚午　大安　破　心宿

●一白の人　日頃の精力現れ來る日氣緩みを生ずる勿れ未と癸と丑が吉
●二黒の人　天の加護ありて立身出世する日萬事進で吉甲と巳と戌が吉
●三碧の人　次から次と手に餘る事の湧き出で來たる日辛と壬と寅が吉
●四緑の人　意に滿たずとも迷ふべからず飲食にも注意庚と辛と丑が吉
●五黄の人　至誠を以て人に對するときは名利共に擧る甲と巽と丁が吉
●六白の人　和にして愛あれば求めずとも引立に逢はん乙と丁と戌が吉
●七赤の人　飢る者を見れば人事と思はず巳を省るべし巳と丙と亥が吉
●八白の人　陰闇の域より陽明の地に出でし心地する日辰と辛と戌が吉
●九紫の人　自分勝手に走り易き日口舌爭論訴訟亦注意甲と庚と壬が吉

轉任、轉宅の運送荷造は多少に拘らず御用命下さい
峰運送店
新京民政部前
電3六三五七

朝日座　十三日より十六日まで　階下三十錢

深川情話	2.46	6.42	
喰ふか喰はれるか	12.00	3.56	7.52
戀の鋪道	12.50	4.46	8.42
紺屋高尾	1.54	5.50	9.46 10.36終

豊楽劇場　九日より十三日まで

口笛吹いて百萬兩		2.27	6.29
仇討禁止令	11.50	3.48	7.50
月世界征服	12.58	5.00	9.02 10.27終

階下六十錢

帝都キネマ　十一日より十四日まで　料金六十錢

ニュース		2.45	6.45
ロビンソン・クルーソー		2.00	7.00
沓掛時次郎	12.10	4.10	8.10
諾?否?	1.25	5.2?	9.25 10.40

新京キネマ　電3二〇六八　九日より十三日まで

月世界征服		2.29	6.27
口笛吹いて百萬兩	12.00	3.58	7.56
仇討禁止令	1.21	5.19	9.17 10.21終

階下六十錢

長春座　十一日より十六日まで　階下80錢

無限の青空		2.30	6.25
あさぎり峠	12.00	3.47	7.42
人妻椿	12.57	4.47	8.40

十三日(日曜)午前十時半開映

桐簞笥
鏡臺
茶棚
年末謝恩
原價大賣出し
木村桐タンス店
祝町二丁目(太子堂際)
電話(3)四三二番

明治(赤罐)コナミルク
榮養と經濟を兼ねた國産随一の加糖粉乳
母乳代用にお料理に
目下御愛用者優待中!

米　木炭
和洋酒
食料品
百貨
ロシヤ・チョコレート
果物
上田商行
新京東三條通南角
電3四三二八

結納品お揃へ致してゐます
赤木洋行
(三笠町)
電3二七三・六九三三

森永ドライミルク
母乳に代つて
赤ちやんを
元氣に肥らせる

國都著名医院案内

本欄一手取扱　滿洲弘報協會

淺井醫院　小兒科
電2・一六〇九番

內科　產婦人科　花柳病科
中市医院
電3・三九〇二番

長春醫院
小兒科
院長　德丸スガ
電3・六二四一番

產婦人科
堀山医院
【入院隨意】
新京蓬萊町二丁目
電3・三一八〇番

新築落成
小兒科・內科
花柳病科
楠医院
病室完備
電2・二五九八

內科
外科
一般
入院室
完備
順天医院
院長　小橋茂穗
電3・三八六七

專門
科病
柳病
花肛門
豊楽堂医院
豊樂路公設
電2・三八七

產科
婦人科
田島医院
女醫　田島靜子
新京興安大路四一九
電2・二六〇七番

新築落成
產婦人科
鈴木病院
醫學博士　鈴木紀
電2・一八八七番

產婦人科
花柳病科
內科
小兒科
肥後医院
女醫　松井艶子
院長　肥後弘子
電3・五七〇九番
松元千代

呼吸器科
胃腸病科
レントゲン科
三谷医院
電2・四八六九番

小兒科專門
太田医院
入院隨意
電3・三八三九番

小兒科專門
吉野医院
入院隨意
電3・五二四三

內科・花柳病科
產婦人科
安達医院
入院隨意
電2・二二九〇番

內科・外科
小兒科・肛門
男女性病
阿片中毒
松本医院
日本橋通り
電3・三七五六番

內科
性病科
產婦人科
烟医院
【入院隨時】
院主　烟基
電2・一三三〇番

皮膚・泌尿科
外科・性病科
(入院隨時・日本救療所)
同仁医院
院長　市橋貞三
電三・二六〇六番

小兒科
內科
堂脇医院
產婆　天野ヲサエ
新京吉野町一丁目
電3・五九一一番

醫學博士　鶴村佑一
產婦人科
內・小兒科
皮・性病科
各科專門
新都病院
本院　新京慈光路
電2・二五七番
分院
電3・二七六四

一般外科
內臟外科
痔疾性病
大森医院
新京永樂町二丁目
電3・四七四三番

產婦人科
婦人內科
花柳病科
康德医院
女醫　柴田すゞ
吉野町四丁目廿一
電3・五三九七番

內科
皮膚科
性病科
永樂医院
大經路八十一
電2・三九五一番

肛門病科
內科・性病科・併設
新京永樂町二丁目
電3・三九三七番
高田醫院

內科・小兒科・產科
婦人科・物療科
養生堂医院
院長　河野五百里
電3・三一七二番

眼科專門
【入院隨意】
知識眼科
醫學士　知識吉彥
新京大和通り
電3・六六四六番

レントゲン設備
山崎歯科
中央通西公園前
電3・五八〇三番

上山醫院
院長醫學士　上山源六
外科性病
入院隨時
朝日通二十一番地
電3・五七九五番

眼科專門
羽牟眼科
醫學博士　羽牟武志
電3・四二五五番

〔大正九年十二月十四日第三種郵便物認可〕 昭和十一年十二月十四日 新京日日新聞 (月曜日) 第四千九百八十七號 (一)

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓五錢
廣告料金 普通 一行壹圓五拾錢 特別 一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二二五 營業局專用(3)三三〇〇
發行人 十河榮
編輯人 松本勇忠
印刷人 水谷内之介

西安の兵變愈よ擴大!

反蔣勢力の蹶起に 恐怖、南京朝野を蔽ふ

中央部連席緊急會議開き 國内動搖防止に狂奔

【南京十三日發國通】國民政府ならびに中央黨部は十二日夜半より十三日未明にかけて連席緊急會議を開催せる結果、別項の如き對策を決定、國内の動搖防止に狂奔の態であるが、最高獨裁者を失つた南京は表面一致團結を口にしても、内實は所謂同床異夢で何等かのきつかけを得れば、即時崩潰の危機をはらんでゐる、政府は一片の命令をもつて張學良の處罰を公表したが、實力をもつて學良軍討伐を行ふが如きことは夢想だもされず、今後學良の强硬態度に南北各地將領が相呼應して反蔣、反南京の旗印を明にして各地に蜂起する懸念最も大なるものあり、目下南京朝野は嘗て見ざる恐怖狀態に陷つてゐる

蔣氏生還期し難し

支那有力方面の觀測

【上海十三日發國通】蔣介石氏の生死に關してはその後確報なく、支那側の有力方面では中央が蔣介石氏の釋放交渉を行はず、直ちに張學良氏の全要求を退けた上その官職を 奪し、先手をとつて張學良氏に叛亂者の刻印を押したことは既に蔣氏の生還に全く期待をかけてゐないことを示すものとみてゐる、殊に張學良氏はかつて自己の股肱で師父とも仰いだ楊宇霆、常蔭槐の兩氏を奉天の自宅において突如暗殺した兇惡な經歷を有するので蔣氏の側近者は蔣氏が既に張學良氏の兇手に斃れてゐるのではないかと深憂に閉されてゐる

所在は依然不明

西安より何れかへ護送さる

【上海十三日發國通】當地支那側に達したその後消息によると蔣介石氏は西安の東五十支里の地點にある華清池泉に遊び、十二日早朝西安に歸還せんとした際、學良軍のため衞隊諸共逮捕された模樣で、一旦西安に連行されたがその後西安から再び何處へか送られ行方は全く不明である

張學良氏の通電要旨

【天津十三日發國通】西安クーデターを決行するに當り張學良氏の發した通電の要旨左の如し

當軍はこゝ數年來中央の命に從ひ邊境に赴き專ら掃匪事業に從事し、中國の安寧人民の福祉增進のため努力し來つたが、この間蔣介石氏の南京政府は批政百出しまづ對外には華北を失ひ、冀東冀察の獨立をみさらに綏遠もこれにならはんとす國民政府は須く對日戰宣を布告しもつて外侮一掃をすべきものなるに軟弱外交々渉に終始し國家國民はいまや危殆從瀕す、我々はこの機において蔣介石氏の現國民政府を否認し國家の改造を斷行し外敵を驅逐して東北失省その他の失地を回復し、國家國民の幸福のため第一線に立たんとするものである

學良處罰令出づ

【南京十三日發國通】南京政府は十二日左の如き張學良氏處罰令を發した

報によれば張學良は十二日通電を發し、黨國に叛く、痛恨に堪へず、査するに同人は奉職勤勉ならざりしもにも拘らず中央は寬容なる態度をもつてこれを過し來つた、然るにも拘らずこの外侮緊急、掃匪將に完成せんとするの時、遂に軍隊を率ゐて統帥を監禁し、みだりに主張をなすに至つた、身はこれ掃匪の重責にありながら行ふところは匪賊に同じ、實に違法の極である、政府は先づ張學良の本兼各職を罷免せしむ、その所屬部隊はこれを軍事委員會をして嚴重處罰せしむ、切々こゝに令す

學良兵變に緊張 支那事情を語る

"勉强第一"日比野新司令官昨日着京

今次海軍の定期異動により揚子江の護りから駐滿海軍部司令官の要職に就いた海軍中將日比野正治氏は大連汽船青島丸で海路大連に上陸出迎への駐滿海軍部副官林少佐、前副官岡部少佐らと共に十二日午後九時大連驛發列車で出發十三日午後二時新京驛着直ちに海軍公館に入つたが記者は四平街に新司令官を待ちうけ列車前部の一等寢台車に入ると一ヶ年間揚子江の酷暑と鬪つたあとを偲ばせる赭顔、風丰魁偉の提督は地圖を按し熱心に岡部少佐の説明に聞き入つてゐる手を休め

態々有難うさあどうぞ掛け給へ

と極めて快く車室に招じ入れた、記者は出し拔けに

司令官大變なことになりましたよ張學良氏が十二日に西安で兵變を起し對日宣戰を要求して蔣介石氏を監禁、南京政府は上を下への大騷ぎです社では今朝號外を出しました

と張學良氏の西安に於ける兵變をお知せすると今まで談笑してゐた提督は

"ふうむ!!"

とうなづいて唇を噛んだまゝしばし無言林副官、岡部少佐の面もさつと緊張する、やゝあつてもとの朗らかさにかへつた提督は

上海及び揚子江沿岸所謂中支那の事態は表面平靜に復してゐるが僕は上海を出發する前に一日市中を歩いて見たが散歩をするにしても常に備を忘れてゐてはいかん、つひうかうかした氣持ちでゐるといつどういふことがあるか分らないといつたつまりどこか言ひやうのない陰慘な空氣がたゞよつてゐることを感じた、上海の紡績地帶に陸戰隊を配置したことに對し變な目で見てゐた第三國の人々も最近ではなる程日本のやることは尤だといふ風に次第に理解して來たやうだ、今度赴任の途青島に寄港したので同地の狀況を一寸見たが日本の紡績の著しい發展には驚ろいた、紡績幌薬の當時シカゴトリビユーンの上海通信員が又日本は何か事を構へてゐるのだらうと飛んで來たが日本紡績の實情を初めて見て"これじや日本のやることは當然だ"とすつかり自己の認識不足を恥じたといふことを聞いたが事實日本は投資した資本の擁護以外何物もないのである

汐時を見て司令官としての抱負を叩くと

まだ滿洲へ漸く足を入れたばかりで國都の土も踏まないのに抱負など聞かれても何ともお答へ出來ない、命ぜられたことを眞面目にこつこつ勉强する迄だ、物事はあせつてはいかん、スローモーシヨンに限るよワハ……

と笑にまぎらして話頭を轉じ

新京へは昭和七年に一度行つたがその時は僅か三時間位しか見なかつた隨分變つてゐるだらう、水はいゝそうだね

といかにも海上生活者らしいことをおつしやる窓外萬里の曠野に燦々と注ぐ陽光を仰いで

いゝ天氣だね、何一年中こんな天氣か有難いね、滿洲は紫外線が多いから健康上惠まれてゐるね

としきりに滿洲を禮讃するうち列車はぴたりと新京驛に停車した、フオームに降り立つた司令官は出迎への駐滿海軍[illegible]木參謀長以下各部員大使館[illegible]關東局代表者、中野總領事代理、滿洲國張總理以下各部大臣筑紫參議を始め各參議、金總監、岩坂海友會長其他官民代表者に挨拶を交し驛貴賓室にて滿洲國皇帝陛下御差遣の抓侍從武官より聖旨の傳達をうけ海軍一號の自動車で海軍公館に入つた(寫眞は驛頭にて張總理と握手する日比野新司令官)

親ソ容共派團結し 反蔣に轉ぜん

【上海十三日發國通】支那側確報によれば張學良氏は國民政府に對し中央が討伐に乘出さば蔣介石氏の生命に危害を加ふべしと威嚇してをり、國民政府はまさに進退兩難に陷り擧げて恐怖混亂の苦境に直面するに至つた、しかして國民政府部内においても馮玉祥氏等の親ソ容共派および西南派の反蔣分子は早くも反蔣宣戰の決意に向つて大同團結せんとする氣配あり、もし學良軍と中央軍と衝突すれば全支那に大動亂勃發するのは必然とみられる、一方上海經濟界はこれらの情勢を反映して十三日早朝來異常な不安張り各市場とも日曜にかゝはらず寄々對策を練つてゐるが、國債の暴落は避け難い模樣である

西北諸將領 學良に合流か

【上海十三日發國通】張學良部隊の叛亂は蔣介石氏の西北中央化を目標とする壓迫に基因してゐることからみてかねて蔣氏の對西北態度に憤懣をもつてゐる閻錫山氏ならびに綏遠省主席傅作義氏甘肅省主席于學忠氏寧夏省主席馬鴻逵氏等の態度が注目されてをりあるひはこれらの所屬軍隊は張學良軍に合流するのではないかとの觀測も行はれてゐる

邵陝西省主席 合流の形跡

【南京十三日發國通】十二日夜來南京市中は頓に警戒嚴重を加へ來つた、蔣介石氏は既に暗殺せられたと流言頻りに流布され極度の人心不安が窺はれる、國府重要會議の結果軍事副委員長たる馮玉祥氏に兵馬の權を與へず何應欽氏が軍事の最高指導權を掌握したのはソ聯と密接な關聯をもち且つ舊西北軍と密接な連絡を保つ馮氏の裏切りを警戒する深謀によるものとみられてゐる、又西安クーデターの導因はソ聯と通謀し共產軍と妥協した舊東北軍將兵が張學良氏を擁して西北獨立を宣言斷行せしめたものと解され、陝西省主席邵力士軍を舊東北軍に合流した形跡あり、この機に乘じ四川の劉相氏、湖南の何鍵氏、西南の白山宗禧等反蔣軍閥の態度如何は最も注目されてゐる、一說には何應欽氏は南京市内に戒嚴令布告と同時に反動分子の蠢動を押へるためクーデターを敢行するのではないかとの噂がある

ソ聯並に共產軍と 密接な連繫成立

一大内亂に迄進展か

【上海十三日發國通】支那側着報によれば張學良氏今回の擧兵は朱德、毛澤東等の共產軍のと連繫があり、ソ聯側とも判然たる諒解が成立したゝめであつて蔣介石氏を人質として監禁し、これによつて國民政府をして即時對日宣戰の布告をなさしめんとするもので、國民政府側が逡巡的態度をとるときはソ聯の後援のもとに共產軍と合流して陝西省より隴海線に進出し、實力によつて中原に乘出さんとする意圖なりと傳へられる

右に對し南京側は早くも河南省、山西省にある中央軍に對し陝西省壓迫のため待機命令を下した模樣で、張學良、毛澤東、朱德等の動き如何では一大内亂が案外近き將來に勃發するやも知れぬ形勢となつて來た

在支邦人保護に 愼重措置期す

日本當局成行を重視

【東京國通】張學良軍隊の兵變事件の重大性に鑑みわが陸海外當局の態度は愼重を極め重大な關心をもつてこの成行を注視してゐるが、兵變が萬一動亂にまで擴大し在支邦人の生命財產が危險にさらゝるさが如き事態に立至る場合は有效適切なる措置に出ざるを得ずとの態度を持してゐる、しかして將來の見透しに關しては現地の狀況不明のため俄かに的確なる判斷を下し得ぬ實情にあるが、關係有力筋では大要次の如き觀測を下して將來の發展に備ふべしとしてゐる

一、張學良氏は南京政府より非常な酷遇を受け不滿を懷いてゐたことは事實で、機會あらば反蔣の旗を擧げる氣配が濃厚だつた、西北方面における共產軍の猖獗、コミンテルン一派の猛烈な策動は不遇な張學良氏を驅つて遂に反蔣の火蓋を切らせたものである

一、從つて彼の背後にある赤化勢力の動きこそ最も注目を要するものがあり、この兵變が進展する場合は内亂にまで進む虞が充分にあり南京政權は重大危機に直面することは不可避である、從つて假りに學良軍討伐が奏效するとしても南京政府の大動搖は免れず、且つその場合學良麾下の舊東北軍廿萬は兵匪と化し、その大部分は共產軍に同化し西北一帶に拔くべからざる禍根を植ゑつけることゝならう

一、帝國政府としては支那内部の情勢が緊迫し南京政權と學良軍の抗爭が内亂にまで發展する場合は在留邦人の生命財產も危險にさらされる虞が多分にあるのでこの點に關しても愼重なる態度をとる必要がある

一、いづれにしても隣邦の内亂、秩序混亂は東洋平和のため、且つは國交調整を熱望する日本の最も好まぬところであり、事態が速かに圓滿解決を告げ共產勢力の策動餘地を殘さぬやう嚴戒すべきであらう

人事往來

▲岡部義亭氏(帝國海上保險)十三日來京ヤマトホテル
▲内田遊氏(會社員)同
▲阿部壽準氏(會社員)同
▲二見甚匠氏(滿鐵囑託)同
▲南方謙一郎氏(漆器商)同中央ホテル
▲松本織男氏(陶器商)同

寸評

日本では日獨防共協定成立祝賀會のお祭り騷ぎの眞最中に▼西安の張學良軍が兵變を起して蔣介石氏を監禁した▼學良クーデター斷行の原因として蔣氏の學良に對する報復手段といふことも考へられるが▼そんなことよりも學良通電の内容▼即ち、一對日軍事宣戰、二滿洲失地回復にあることは云ふまでもなく▼以上二項のうち滿洲の失地回復がその主たる目的たることは言を俟つまでもあるまい▼しかも背後にはソ聯勢力が潛在してゐるといふに於ては▼今後の情勢如何により相當重大なる局面の展開は豫想に難くない▼生命線の第一線に在る我々はボーナスをはたいて綠酒に醉ひしれてゐる秋でない▲須く全員總動員第一線死守の護りにつけ▼大連天の川發電所の煙突から吐き出す骸炭粉のため通學兒童が著しく眼を痛め遂に社會問題化して來た▼これに類したことは新京にもある鐵北滿電發電所の煙突は其附近二丁四方の草花野菜を一本も育てぬといふので▼遂に問題は地方委員會に持ち出された▼煤煙防止を喧しく叫ばれてゐる今日防止委員會として此の際何等か適切の對策を講ずる必要なきか

滿洲產業開發に就て

開發の二大テーマ（中）

阪谷希一

日本から滿洲に投下された此の十億に餘る巨大な資本こそ、滿洲產業開發の重要なる原動力であり、エネルギーであることは、さきに申し上げた通りでありますが、それではこの十億にあまる尨大な日本對滿輸出資本は、滿洲國民經濟のどのやうな部面で活動してゐるかといふ問題がつぎに出て參ります、この問題を一番よく理解するには、滿洲事變後における滿洲の新設會社の計畫資本を知らねばなりませんが、企業別にみた計畫資本は拂込資本におきましては電氣業、鐵鋼機械工作交通電信、銀行金融、礦山業化學工業の順となつてをります、つまり鐵、石炭、農產物等の基本的原料の開發とこの開發の物的手段であり、かつ動脈たるところの交通通信機關の建設とが、今日における滿洲產業開發二大テーマとなつてゐる譯であります、いまこれらの產業開發の重要なものだけを簡單に說明することに致します、まづ第一は、鑛山資源の開發から話を進めて參りますが、鑛山資源のうちで一番重大なのは、鐵と石炭であることは、申すまでもありません、そのうち鐵鑛石の全滿における埋藏量は、現在までに判明した分は、およそ十三億キロトンといはれてをりますが、この外に目下東邊道その他が調査中でありますから、正確な全體の埋藏量は未だ分つていないと申さねばなりません、ところでこの尨大な埋藏量の中からどれだけの銑鐵が製鍊されてゐるかと申しますと 昭和十年には大體六十萬キロトン位の銑鐵が昭和製鋼所や本溪湖煤鐵公司等によつて作られてゐるのであります、こゝで特に注意しなければならぬことは、昨年の六月に昭和製鋼所が鐵鋼一貫作業を開始しまして製鋼所を中心に鞍山鋼材、滿洲ロール住友鋼材等の諸會社が設立され、所謂製鐵事業が面目一新したといふことでありますが昭和元年には僅か十九萬キロトンの銑鐵しか滿洲に出來なかつたのに、これが最近六十萬キロトン餘りになつたといふことは、實に昭和製鋼所の努力の致すところであります

次に　鐵とならび稱せらるゝ石炭でありますが、これは、撫順を始めとして阜新、西安、北票等の炭區を中心に散在して居りまして、全滿の埋藏量は五十億キロトンといはれてをります、しかし、これは現在までに明白になつてゐる、わけでありまして、この外になほ廣い未調查區域があります、滿鐵系の撫順と滿洲炭鑛會社系の阜新、西安、北票等の一ケ年の總採炭量はおよそ一千萬トンでありまして、これも昭和元年における採炭量七百萬トンに比べますると、非常な增產であると申さなければなりません、繰返して申上げますと、鐵と石炭とは基本的產業でありますからこれを土臺と致しまして、他の種々の工業が築かれてゐる譯であります、その中で、まづ第一が液體燃料工業でありますが、石油は不幸にしてなほ調查時代でありまして、採掘するにはいたつて居りません、しかし、全滿の埋藏量が五十四億キロトンに上るといはれてをりまする油母頁岩は、每年およそ三百萬キロトンづゝ採掘してをりまして、これから年額約八萬七千瓲の頁岩油を撫順で作つてをります、石炭液化工業は、目下日本の燃料國策の中心的テーマとなつて居ることは、御存知の通りでありますが、滿洲におきましては四平街、撫順において液化工業のスタートを切らんとしてをるのであります、燃料工業と致しましてはこの外になほ大同精酒會社のアルコールがありますが、こゝに見逃すことの出來ないのは、動力機構の問題であります、申すまでもなく動力機構の王座を占むるものは電氣でありまして、これは滿洲電氣會社によつて統一されてをります、現在の發電能力はおよそ四十五萬キロワットでありまして、主として火力を中心と致してをりますが、これを昭和元年の二十九萬キロワットに比べると驚くべき增加でありますけれども鴨綠江、松花江等の大河川における發電エネルギーが未だ殆んど手をつけられてゐないことを考へますると、滿洲の電氣事業の前途は洋々たるものといはねばなりません、次に化學工業について申しますと、何といつても滿洲の化學工業の王座を占むるものは滿化における窒素工業でありまして、この外にはなほ曹達工業、製紙パルプ工業などがあります、ところで滿洲の森林面積は大ざつぱに見積つても二千二百萬ヘクタールでありまして、そこには約百億石ほどの立木の蓄積量があるといはれてをりますからパルプ工業の擴充は目下急がねばならぬ事業の一つとなつてをります、鑛工業部門の開發は大體いま申し上げたような狀態になつてをりますが、では農畜產資源はどういふ風に開發されてゐるのでありませうか、次にこの問題に簡單に觸れることにいたします

滿洲　農產物の大宗であるところの大豆は、每年およそ四百萬キロトンの生產をみてをりましてこのうち改良されたものが約五十六萬キロトン位であります、しかし目下滿洲國が最も力を入れてゐる農業資源の開發は北滿における小麥と南滿における棉花、南北滿を通じての麻類でありますが、小麥の年生產額は百萬キロトン位でありましてこれを二十ケ年後に二倍に增產しようと企圖されてをります棉花遼陽、海城等を主要な生產地としてをりまして、一ケ年の產額は實棉で六千四百萬斤位でありますがこのうち約二千萬斤位のものが滿洲棉花協會によつて改良されてをります、亞麻の栽培も約三百萬斤位の精織がとれる狀態となつてゐるのであります、次に畜產物について申し上げますと、滿洲全體で羊は約二百萬頭をりまして、その一％すなはち二萬頭位が改良羊となつてをり、豚は五百萬頭でありまして、二十萬頭が改良されてをります、その外牛が約千萬頭をり、馬が三百萬頭をりますが、いま滿洲國におきましては大規模な防疫施設をなして、これらの畜產の增殖改良に努力してゐる有樣であります

パラグワイ日本移民 千家族入植許可 大統領令で公布さる

【東京國通】パラグアイ日本移民は本年既に約三十家族を入植せしめたが、最近フランス投資國は同國產業貿易開發のため千五百萬ペソの投資計畫を樹て、右產業開發のため日本との協力の希望ありこれにつき交渉進捗中であつたが十一日在アスンション成瀨副領事から外務省に達した公電によれば十二月五日附をもつてパラグアイ大統領令發布せられ、フランス投資國を仲介としパラグアイ國產品年額二十五萬金貨ペソを日本へ輸出することおよび日本の農業移民年二百家族以下五ケ年間合計千家族の入國を許可する旨の發令あり、これによつて日本移民のパラグアイ入植は極めて有望となつた

東邊道冬季の 大討伐着手

【奉天國通】園部部隊本部では八月以來第二期東邊道大討伐を開始し爾來四ケ月、討伐治本兩方面に豫期以上の効果を收めるに至つたので一先づこれを以て第二期を完了、愈よ本格的冬季大討伐に着手、各部隊は嚴寒と闘ひ積雪を踏んで勇躍追擊中である、今期間中の討伐に於る園部本部管下の工作狀況をみるに出動回數一五四四、交戰回數三六一、死傷、討伐隊一〇八、匪賊一八二一、で一方今季討伐により今まで危惧の念でみられてゐた治本工作も極めて敏速に行はれ集團部落の結成警備、道路警備、通信網の擴充等あらゆる工作は軍民一致の協力により着々實現され今や東邊道肅清工作は本格的に軌道に乘つたかの觀を呈してゐる

澤田參事官 在哈各方面に 新任挨拶

【哈爾濱國通】新任駐滿大使館參事官澤田廉三氏は十二日正午着列車にて來哈佐藤領事以下關係者多數の出迎へを受けて直ちに忠靈塔に參拜、次で領事館員一同に對し就任の挨拶を行ひ、ついで在哈日滿各機關を訪問したが午後六時より鐵路クラブにおいて日滿官民多數を招待し就任披露宴を開催十三日午後歸任の豫定

來年の朝鮮 勞働需要激增

過般大野總監は愈よ明年の朝鮮は各種工事が大々的勃興される關係上必然的に多數の勞働者を要する、所謂猫の手も借りたい時期が到來するためその需給を最も合理的圓滑に行ふべく今日より諸準備を整へ時に臨んで萬遺憾なきを期したいと强調し目下各關係局課を總動員して着々準備を進めしめてゐるが本年即ち十一年度の各事業に要する勞働者の需給推定狀態を見ると次の如くである

事業	人數
土木	一七、二一四、〇八七人
砂防	六、〇八〇、〇〇〇人
國有鐵道	四、七九〇、五〇〇人
鑛山	三三、〇七五、九六〇人
鹽田	六一九、五九六人
土地改良	七、六六七、七六八人
私鐵	一、六四二、七二一人
漁業	一一〇、八〇〇人
合計	七一、〇七一、四八二人

即ち七千百七萬一千四百八十二名と云ふ尨大な數を示してゐるが之を一日平均使用人夫數に見ると大略三十一萬餘となつてゐる、しかし此の大多數の勞働者を必要とする半島に於ける日傭勞働者の總數を京城府社會課の調查に依ると現在四十三萬二千四百七十六人でその不足は明かであり從つて勞働者の爭奪戰は隨所に惹起される譯である、然るに明十二年度は更に上記の如く土木、鹽田、砂防、土地改良國私鐵道、鑛山並に漁業方面等々總て大々的工事で行はれることとなつてゐると云ふから當然勞働者は本年以上その不足數は增大することとなるため前記の如く總監が善處策を强調する譯である、今大體に於ける明十二年度所要勞働者數は本年の使用見込數の約五割增加を見込まれてゐるからその數驚く勿れ一億六百六十萬七千三百二十三人と云ふ實に尨大な人數を要する譯でその一日平均使用見込も五十萬人以上の勞働者の需給關係を研究するに當り之等日傭人夫の一ケ年間可能勞働日數を地方的に調查してゐるが大體慶南全南三〇〇日、全北慶北忠南北二五〇日、京畿江原黄海平南二三〇日、平北咸南北二〇〇日と通算見込を樹立してゐる模樣である、何れにしても右一億餘の勞働者を必要とするに至つた半島はその飛躍的發展を如實に物語つてゐるが之に對し府當局が如何に善處するかは頗る注目されてゐる大問題である

新社員詮衡終へ 石原人事課長歸任

【大連國通】明年三月日本内地各學校の卒業生より採用する滿鐵新社員詮衡のため出張中の人事課長石原重高、人事係主任古賀董氏は十二日吉林丸で歸連したが語る

專門學校、大學卒業者より百九十五名、中等學校卒業者より三百七十名の採用を決定して來た、殘りの專門大學卒業者廿五名、中等學校卒業者三百三十名は滿洲で採るつもりだ、内地は軍需景氣で工業方面特に電氣應用化學等の卒業者は内地で豫約濟みで豫定數が採れなかつたので、來年二月末旅順工大から採ることになつた、内地の滿鐵希望者はよく滿鐵の希望を諒解して健康な者が多かつた、來年一月末には同文書院十名、哈爾濱學院約五名の銓衡を行ふ豫定だ

內蒙蹶起と ―その歷史的考察（一）―

民族自決へ タタールの狼蹶つ

零下卅餘度白雲皚々たる蒙古の曠野に突如として起つた「アジアの嵐」は德王を委員長とする蒙政系と傅作義氏を主席とする綏遠省の兩軍により去る十一月十五日から戰鬪が開始され、紅格爾圖においては內蒙軍大捷を博し、餘勢をかつてさらに西進してゐるこの旋風は一體何がために發生したのだらうか、いふまでもなく被壓迫民族の覺醒による開放運動である、孫文は革命當時支那五族の共和と平等主權を高唱し、支那の統一を圖らんとしたのであるが、現下の南京政府は漢民族の專橫的政權で滿蒙回藏の四族は全く度外視されて來たのである

かゝるが故にこれ等の民族は國民政府頼むに足らずとなしソ聯の力を借りて外蒙は獨立し、滿洲族は滿洲國を作り、回教徒はまたソ聯と提携して今日の新疆省を構成し、西藏また英國の力を借りて半獨立的政權を作るに至つた、かくの如く邊疆各民族は各々民族自決をなすに及んだが、唯一つ殘されたのがこの內蒙民族の蹶起であつた、果して彼等は南京政權を背景にする綏遠省當局を不具戴天の敵として戰ひを開始したもので、當然發生すべき歷史的過程を包藏してゐるのである、この歷史的過程を記述する前に內蒙古の行政的構成と地誌の概況を知る必要があらう

□ すなはち內蒙古と稱せられる地域は陰山々脈ならびに興安嶺の兩側に跨るもので、清朝時代の行政區劃はこの山脈を境界に東四盟、西二盟に分割統治せるものであるが、滿洲國の成立以來東四盟の內哲里木（吉林、奉天省內）、卓索圖（熱河省內）、昭烏達（熱河省內）の三盟は滿洲國に隸屬するに至つた、その結果現在の內蒙は次の如くである

▲錫林郭勒盟（察哈爾省內）
烏珠穆沁部　二旗
浩齊特部　二旗
蘇尼特部　二旗
阿巴嘎部　二旗
阿巴哈納爾部　二旗

この東一盟のほかに內蒙古屬として察哈爾部八旗と歸化城土默特部二旗がある、さらに西二盟は左の如くである

▲烏蘭察布盟（綏遠省內）
茂明安部　一旗
四子部落　一旗
烏喇特部　三旗
喀爾喀部　一旗

▲伊克昭盟（綏遠省內）
鄂爾多斯部　七旗

この外に三獨立旗として阿拉善霍碩特、額濟納舊土耳扈特および伊克明安があるが、阿拉善、額濟納は寧夏省にあるため現在の德王管下にあるものは前記三盟の廿三旗である（未完）

義士打入り記念 第二回滿鐵武道大會
中學校（劍道）事務局（柔道）が優勝
きのふ好成績收めて閉幕

義士打入記念第二回新京滿鐵武道大會は午前の個人優勝戰に引續き午後は各團體の優勝戰に移つたが大會氣分は益々高潮、肉彈相搏ち、烈帛の氣合は完全に酷寒を征服して滿鐵健兒の意氣を大いに示し、同三時半滯りなく試合終了、直ちに閉會式に移り審判長濱田鐵道課長から左記優勝者及び團體に優勝旗、盃並びに副賞を授與し、一場の挨拶あつて目出度く大會の幕を閉じたなほ先般擧行された劍道昇段試驗合格者中村四段以下四十四名に對する證書授與式も大會終了と同時に擧行された、當日の成績は次の通りである

▲劍道個人
一等、作間（新京驛）
二等、上田（商業）
三等、岡田（中學）

▲柔道青年組
一等、小林（新京驛）
二等、安西（商業）
三等、守山（商業）

▲劍道團體
第一回戰
新京驛B一〇—三東新京
第二回戰
中學三—二驛B
驛A八—六櫻木
決勝戰
中學七—五驛A

▲柔道團體
第一回戰
驛A——鐵道工場
保線區——保安區
事務局——中學
初等學校（不戰一勝）
第二回戰
驛A——保線區
事務局——初等學校
優勝戰
事務局——驛A

吳服を賣飛し 内地へ逃走

本籍佐賀縣佐世保市新京祝町二丁目二十一九昌吳服店々員中村春海（廿五）は十一日突然行方不明となり主家で心當りを捜査中十二日に至り本人から「十一日發ひかりで内地へ歸る」意味の手紙が同吳服店に屆けられた、不審に思つて同人の素行を調べて見ると今日までに店の吳服物價格四百圓を持ち出して市内各所に賣り飛ばし代金を着服してゐたことが判明したので新京署では屆出とともに釜山警察署に取押へ方手配した

特別市側廿九ヶ所に 同情箱、袋配置
溫い救濟の手を伸しませう

滿洲社會事業聯合會、滿鐵新京事務局、新京特別市公署、同社會事業聯合會主催の歳末同情週間の同情袋及び同情箱の附屬地側は既報の通り配布を終つたが特別市は左の二十九ヶ所に同情箱を設置し尚各官廳始め多人數の集合箇所へ同情袋四萬枚を配置した

▲老天合、裕生源、天合洪、泰無合、會通達、玉茗魁、義和謙、振興合、德增長、裕昌源、市商會、中央飯店、鹿鳴春、消費組合、市立醫院、中央銀行、益發銀行、益通銀行、郵便局、三中井、康德會館、日本毛織、市公署前、永春路市場、豐樂路市場、大經路廉賣市場、居留民會、長通路警察署、大經路小學校、

吉林のスキー場開き（十三日寫す）

第一回スピード記錄會 本調子出でず
フヰギュアーは二十日擧行
最高點獲得者には奬勵賞授與

全滿各都市に比較して些か遜色のある新京スケート界を全面的に向上させる可く新京體育聯盟ではかねてから種々具體案を練つてゐたがその第一段階として十三日の西公園リンクでは午前十時から打越、田中兩指導員によるフヰギュア講習會が行はれた外、午後は一時から第一回スピード記錄會が開催され國都のスケート熱はいよ〱本格的に高潮してきた、然し未だシーズンに入つたばかりとて各選手とも調子出でずみる可き收穫は無かつたが、かゝる有意義な催しは回を重ねるごとに多大な效果を現はす可く期待されてゐる、なほフヰギュアーは二十日午前十時から同リンクで擧行されるはずである、かくして十二、一、二の三ケ月に亘つて行はれる記錄會の結果シーズンオフと同時に平均點數をもつて優秀者には奬勵賞が授與されることになつてゐる

戰歿勇士遺骨 五十三體着京

北滿剿匪工作の第一線に活躍して護國の英靈と化した勇士の遺骨五十三體は十三日午後二時二十分着列車にて着京した（寫眞）は新京驛着の戰歿勇士遺骨

正八位の獸醫が 無錢飲食

後備陸軍三等獸醫正八位と言ふいかめしい肩書の男が僅か八十五錢の無錢飲食で油をしぼられ「ハッ〱」と恐縮して引き下つた、十三日午後二時ごろ日本橋通派出所に三十歳前後の燻ぶつた身なりの髯面男が前だれかけコック風の男に引き立てられ「酒代を拂ひませんので」と訴へられた調べると新京祝町二丁目濱崎德治氏方加治佐榮治（三十）で故郷鹿兒島の獸醫學校を出、前記肩書を持ちながら本月初め三宅牧場を解雇されてからは働く氣がなくこびりついたルンペン根性にこの日も各所を呑み歩いた末午前十時ごろ吉野町二丁目飲食店久丸で一杯呑んだが金がなくこの始末になつたもので「仕拂ひますよ」と斷言して引きあげたが、最近歳末狂躁曲に入り亂れて各所に迷惑を及ぼすこんな手合の多くなつたことに係官も困つてゐる

戀と病苦の十九少年 自責の服毒（未遂）
日本橋派出所員の說諭に救る

晴れの入營の身にうけた惡疾の病氣を苦にし戀しい女とこの懊惱を死によつて脫れんとした十九少年が死の一歩手前で警官の說諭に蘇つた新京日本橋通り廿九秋文屋店員吉田秋夫（十九）＝假名＝は去る八日突然行方不明となつたので店主から日本橋通派出所に屆出るとともに心當りを捜してゐたが十二日右派出の警官によつて同人が富士町三丁目朝鮮料理店朝鮮館酌婦梅子（廿）＝本名不詳＝のもとに流連してゐることをつきとめ取調べるとカルモチンと遺書數通を所持してをり自殺を決意してゐることを自供した、同人は平素眞面目に働き主人の信望も篤く現役志願に合格して近く晴れの入營をする身であるが不圖ふみ入れた遊里の味が忘れられないまゝに右梅子と深くなり少年の感傷と一途な純情から深い契りまで結んだが遂に惡性の病氣を感染して始めて辿つて來た放埓の生活と大切な身體であることを悔々と自覺し、十九の少年にはいまはしい病氣のために受けるはずかしめや父母の叱責、男子の榮譽を目茶々々にしたこと等が堪えられぬ苦惱となり愛する女に情を含めてこの夜カルモチン自殺を圖らんとしたもので將來を戒める警官の溫い說諭に更生を誓つて引きあげた

見事！電波に乘つた 元氣一杯の訓練
憲兵訓練處見學放送終る

待望の新京放送局の南嶺憲兵訓練處見學實況放送は、十三日午前十一時五十分よりからりと晴れわたつた白日が白皚々たる積雪と照り映える南嶺の同訓練處内に移されたマイクを通じ放送局佐藤アナウンサーにより放送された、放送はまづ營門前における佐藤アナの同訓練處回顧よりはじまり、マイクは松本、貝田兩中校その他の案内で營門をくゞりついで國旗掲揚式あり、終つて雪もすつかり掃き淸められた營庭において若き學兵達の活潑な武道、教練が開始されると潑剌たる號令に從ひ、活潑な擊戰の音、整列、進行執銃教練の實況がマイクを通じ生々しく傳へられる、これが終るとマイクはさらに營内の隅々まで持ち運ばれて炊事場、風呂場、酒保等における學兵達の日常生活が手にとるやうに放送される、ついでマイクは營庭の戰死者の墓標の前に移され、地下に眠る英靈達にしばしの默禱が捧げられる、かくて最後に司令官の挨拶と、學兵整列陸軍歌の合唱があつて午後零時廿分意義深い見學放送は成功裡に幕を閉ぢた【寫眞は應振福司令官の挨拶】

哈爾賓運轉手殺し 犯人就縛

【哈爾濱國通】哈爾濱忠靈塔附近における露人運轉手アクショノフ・ウラジミル暗殺事件の犯人料亭茂乃家のコック現住所外國九道街一〇、無職佐藤儀八（二四、長崎縣人）同無職齋藤巽郎（二一、福岡縣人）の二名は犯行後の四日目の十二日深更哈爾濱警察廳刑事課の手に逮捕された、さしも哈爾濱市民を戰慄させた事件もこれで解決した

捺印の隙に 三百圓竊取さる

高砂町二丁目八番地新京製材所店員が十三日午前十時半頃新京驛貨物發送事務所に荷を受取りに行き受領證を捺印してゐる隙に傍へ置いた紙幣銀貨取交ぜ三百五十六圓餘を竊取され靑くなつて驛前派出所に屆け出た

峯巒に圍繞された 清流の湯の町（中）
朱乙溫泉へ——
河瀬特派員・記

清津から定めて置いた旅舍鮮仙閣に入れば「まあ〱大變でしたね」と驚き入る女中さん達に簡單な手荷物を運ばれて豪奢な一等客室に案内され入浴となる、立ちこめた湯氣に咫尺を辨ぜぬ浴槽の中に動く二、三の人影を認め、さてもこの深夜に悠ばつたお客がなとよく見ればこは如何に何處までスピーデーなあんちやん達が一行を運んだ運轉手と助手諸君の先がけの御入浴だ「何時もお客を乘せて來ては御馳走にあづかつてゐます」よとの御挨拶、滾々と溢れる

肌柔

いラヂウーム泉に古い都臭と二日の旅塵を淸めその夜は溫容と品格を兼ね具へた旅館主岡本長七氏の挨拶を受けて快よい寢に就く、靜か過ぎる程靜かな夜だ、淙々と逝く溪流の瀨音も枕邊近く旅寢の夢は限りなく深い、「もう起きなさらんか」こゝの女中さんは娘時代をずつと靈泉の玉水に磨いたとかで新鮮で愛嬌深い氣早な大同報の西村氏が濡れたタオルを打振り乍ら登つて來る、溫泉に來る者の特權それは朝から飽きる程湯を浴びることだ、河原の水が輝いてその日は惠まれたオレンヂ色の小春日和だ、午前七時、はじめて見る朱乙の町は峰巒に圍繞され、淸冽に沿つた靜かな美しい湯の町だ、多枯れた前庭の櫻並木で餌を漁る雞鳴に朝は如何にもさやかに、忘れかけてゐたふるさとの朝の情感がゆくりなく蘇つて來る

中腹

の山の教會堂から打ち鳴らす鐘の音が黄色い靜かな朝靄を搖すつて擂鉢形の盆地の里に平和の光が氾濫する、町と名ずけるには余りにヒナビた朱乙溫堡は三間道路の一本町だ街頭に客を待つ靑バスは朱乙驛から當湯の町三里の道程を結ぶ唯一の交通機關であるこの町に沿つて流れる淸冽な朱乙溫川は遠く源を[illegible]嶽に發し立石山の勝景を縫つて端となり蜿蜒一帶、廉厲たる舊城堡の礎石を洗つて滔々と逝く一本橋の峠を越え、東拓が木材運搬用に布設した鐵道線を溪流に沿つて溯ること約五丁でこの里にはめずらしい洋風の建物の立ち並んだ小さな部落に出逢ふ、白系露人ヤンコフスキー一家がその終生の天地をこの北鮮の邊境に見出したのも面白く、この町での特異な存在である、極東露領南ウスリーのセジミより南方約六十粁、沿海州の

一角

にヤンコフスキー半島の大豪族ポーランド系の露人ヤンコフスキーは當時土地一萬町歩馬五百餘頭、鹿三千餘頭を持ち資產數千萬圓と言ふ大富豪であつたが同時に大の親日家で日本軍のシベリヤ出征當時は皇軍に種々の便宜を計り、白川大將や松平大使とも親しかつた所が大正十一年赤衛軍の壓迫に堪えかねて王者の如く君臨してゐたヤンコフスキー半島から命から〲家族とホンの數兩の金を持つて淸津に逃れそこで海產物商を營むと同時に朱乙溫泉に別莊を新築しその周圍約二十五萬坪を買收し彼自身のデザインによる貸別莊をドン〱新築朱乙を朝鮮の輕井澤にすると力み最近はすでに六七百人の外人が避暑に來るやうになつたとのことである、更にヤンコフスキーは淸流の潭々と淀む美しい山峽に宵の吊橋を架けてこゝに一段の異觀を添へてゐるテニスコートの片隅、年頭高く聳る帝政ロシヤ國旗に

無量

感懷を覺えつゝ山道を右に取り療養所の岩頭に立てば溫川石に激して脚下に牛月島を見る【寫眞はヤンコフスキーの吊橋】

あたりに來て 居直る

寛城子無線台北側大馬路の西側新京農業使用人季祥方へ午前二時頃七名の滿人が來て寒いからと暖をとらして貰つてゐたが午前五時頃になつて突如三名が拳銃をつきつけ强迫し在り金九圓餘を强奪逃走したが報知に接した新京署では目下犯人嚴探中である

滿洲鑛業開發會社の山西理事長は滿鐵理事に就任前、撫順炭鑛長の職にあつたので現在の會社と推薦されたものと解されるが▼一見したところ貧弱な身體である同氏もスポーツにかけては鳴らした時代があり、三高野球部の捕手時代には一高を破るし大學時代には砲丸投げの日本新記錄を作り東都スポーツ界の花形であつた▼新京ゴルフ界で往時の面影を僅かに留めてゐるに過ぎないが近く新築社屋に移るので明年からは大いにスポーツをやるべく計畫してゐる、早く名監督のコーチ振りが見たいものだ

ラヂオ

けふの番組

（M・T・C・Y 新京放送局）十四日（月曜日）

◉朝◉

六、五〇 ラヂオ體操（東京）
七、一〇 氣象通報（大連） 入港船のお知らせ
七、一五 初等滿洲語講座（大連） 講師 秩父固太郎
七、四〇 朝の音樂（大連）
八、三〇 經濟市況（東京）
八、四〇 建國體操
九、四〇 經濟市況（大連、新京）
一〇、〇〇 家庭講座（奉天） 年賀郵便に就て 奉天郵便局長

◉晝◉

一〇、二〇 料理獻立（大連） 石河積
一〇、三〇 家庭メモ
一〇、三五 經濟市況（大連）
一〇、四〇 經濟市況（東京）
一〇、五九 時報（東京）
一一、四〇 ニユース（東京、新京）
〇、〇一 經濟市況（大連、新京）
〇、二〇 晝の演藝（レコード）
二、〇〇 經濟市況（大連、新京）
二、五〇 經濟市況（東京）
三、〇〇 ニユース
三、三〇 經濟市況（東京、新京）
四、二〇 ニユース（大連、新京）（鮮語）
ラヂオドラマ 北國の哀命（鮮語） 池成烈、作 新京白鳥會
配役 父 洪鵬基 兄 申英鎬 妹 敬心 孔元順 戀人 文哲 申伯鉉 妹の友 雲女 金淑姬 効果 柳信烈
五、〇〇 子供の時間（大連） ピアノと童謠
一、ピアノ獨奏 アレキサンダーマーチ 石井姜智子
二、ピアノ獨奏 ソナチネ第七番 佐藤桂子
三、童謠 大連子供會 （イ）メイ――小山羊 （ロ）里心 （ハ）肩たゝき
四、ピアノ連彈 ハンガリアンダンス 鍋島千枝子 鍋島節子

◉夜◉

五、二〇 コドモの新聞（東京） 村岡花子
五、二五 講演 歳末同情週間に就て 滿鐵新京事務局 鯉沼兵士郎
五、五五 カレントトピックス（東京）
六、〇〇 ニユース（東京） ニユース、告知事項、番組豫告（新京）
六、三〇 講演（東京） 日本の自畫像（一） 竹越與三郎
義士の夕
七、〇〇 忠臣藏聯曲（東京）
八、三〇 時報、ニユース（東京）
九、〇〇 フリユートとチエロ獨奏
九、三〇 ニユース再放送
一〇、〇〇 北滿の時間（哈爾濱）

十四日ラヂオの広告放送が出來ます 申込は 2-一六五一 弘報協会へ

ラヂオ聯曲 忠臣藏ヴアラエテイ

後七・〇〇 東京より

構成 小島政二郎
演出 徳川夢聲
講談 一龍齋貞山

赤穗義士の放送は毎年十二月の吉例となつて居り、毎年數日にわけて放送してゐたが今年は十二月十四日の今月今日、一夜の慰安番組を擧げて「義士の夕」として構成したものである。構成は現文壇の花形、義士銘々傳の作者として知られてゐる小島政二郎氏に依賴し、ラヂオ聯曲として新しく考案されたものであり其の演出に當つて新しき舌講藝術の大家徳川夢聲氏、この二人が共同出演すると同時に錦上更に花を添えて、義士銘々傳の講談は斯界の大御所である一龍齋貞山の出演、その他一流の藝術家によつて放送することになつたものである大體の筋書は、先づ「元祿快擧錄」による義士討入りの當日の有樣を語り漢詩の「朗吟」で「萬山重からず君恩重し、一髮輕からずわが命輕し」と大石の心境を敍し、義太夫で七段目の大石反間苦肉の計略を語り、天野屋利兵衛の浪花節は俠を傳へ、講談は三席「間十次郎」「二度目の津書」に朗讀を加へたものでつらぬき、巷談忠臣藏のヴアラエテイである

フリユートとチエロ 安藤、神保兩氏の獨奏

後九・〇〇 新京より

一、フリユート獨奏 ピアノ伴奏 佐藤初子
二、チエロ獨奏 特性的幻想曲 アルテ作
三、フリユート獨奏 忍路高島 山田耕作編曲
四、フリユート獨奏 悲歌 ソリエ作
　 庭の千草變奏曲 クーマー作

安藤義彥さん　神保隆敏さん

樂歷 安藤義彥
大正十一年松坂音樂部入部同十三年海軍々樂隊入隊大正十五年より昭和三年まで海軍省依託學生として東京音樂學校にて「ヴアイオリン」を學ぶ昭和九年海軍滿期十年末滿洲國宮內府奉職現在

講演 日本の自畫像 竹越與三郎

6.30 東京より

竹越氏は貴族院議員で歷史家であり又外交通です。
西洋人が日本人の顏を畫くと眼が釣上つたり顴や頰骨が出張つてゐて日本人に似て居る樣で其實似て居ないこれと反對に日本人の畫いた油畫を西洋人が見ると物足らない處があるが然し日本人自らが自畫像を描いて見ると西洋人が見ても、日本人が觀ても少しもお可笑くない。然して之等を歷史、外交、思想の點から觀察すると日本と西洋とは稍共通點があると思ふ、然らば何ういふ點が似て居るかといふ事を自畫像によつてお話して見たい。

海外ニユース

五つ兒は宇宙線の仕業

【ニユーヨーク國通】太陽の黑點や宇宙線が景氣變動の原因だとは數年前によく唱へられたところだが最近ニユーヨークのアマチユア天文學協會長オリースツ・コールドウエル博士は動物の畸形もすべてこの宇宙線と黑點の作用によるものであるといふ學說を發表した、同博士の理論によれば宇宙線の微粒子は一分間百個の割合で人體を透過するがそれが例へば動物の胎兒に打つかると細胞の變化を起すのださうである
博士は五つ兒などもすべてこの宇宙線の惹起した現象だと稱してゐる

植字工が失戀すれば……

【ウイーン國通】オーストリアのアイゼンシユタツトといふ町の或る印刷屋さんに植字見習をするカール君といふ十七になる少年職家の娘さんに猛烈な初戀を感じ、この程プロポーズしたところ「印刷屋の小僧さんなんてあたしイヤだわ」と許りアツサリ肘鐵砲を喰つてしまつた、すつかり幻滅の悲哀を感じたカール君命の戀をふみにじられたとあつては生きてゐる甲斐なしと悲しい決心を固めた、ところがその自殺の方法が振つてゐる、先づ御手のもの〻活字を戀人の名前に組んでこれをしみじみながめた後、徐ろに一つ一つ口に入れて嚥み込んでしまつた、鉛の大活字を二十近くも腹に入れたからたまらない、カール君も七轉八倒の苦しみを演じ主人公は早速病院に擔ぎ込んだが、目下生命危篤とある

老運轉手とカイゼル廢帝

【ベルリン國通】ハインリツヒ・ウエルナー老人といへば廢帝カイゼル・ウイルヘルム二世華やかなりし頃、宮廷列車の名運轉手として謳はれた男だが最近九十歲の老の身に發心、廢帝の居られるオランダへ自動車旅行を思ひ立ち郷里ボンを出發しまづ首都バーグまで百八十五哩を悠々走破した、女皇ウイルヘルミナ陛下は若い頃にウエルナー老の運轉する宮廷列車に便乘されたことがあるのを想ひ出され老人がバーグに到着するや王宮にお召しになり皇太女ユリア姫を交へられて午餐會を催させられ追懷談に花を咲かせられた、ウエルナー老人、すつかり感激して退下すると今度は廢帝の閑居されるドールンに向つてペダルを踏んだ、ドールンに到着するとウイルヘルム二世は老人の訪問を非常に喜ばれ、老人と午餐を共にする他、邸の內外を案內して老人をもてなされたほか、老人の歸國の際しては御自分とヘルミネ前皇后の寫眞に署名して與へられたといふ

妖魔往來 一三〇

桃川燕二演　內山鉦太郎畫

風から、田原屋のことだときいて驚いたお艶は、
『田原屋の事つてお化……』
『其お化退治にいつて災難をうけた、小野光五郞先生の事だが、お前さんの日那は奉行、役人だから、お前さん骨をおつて、光五郞先生が牢から無事にでられるやうにしては見れまいか、お禮は存分しますから』
『日那のお役向の事だね、それは……』
お艶はじつと考へて居たのは、前に役向の事に口だしをして大層叱られたことがあります。
『出來ますまいか』
『マア待つて下さいよ、實は前にもそう云ふ事があつたので』
と叱られた一條をかい摘んで話した、顔は聊か失望は致しましたがそこは才女、
『お前さんは前からいゝ考へを出す人だつた。そこを何とか巧くゆく工夫をして下さい、お前さんなら何とか工夫がつくだらう』
と、何もお艶の氣にいるやうな事を云つて大いに持上げた、おだてられるとはしつても色々云はれると惡い心持は致しません
『ホンによい事がある、甘くゆくかゆかぬかは知らぬが、一つやつて見ませう、小野先生が牢內から出さへすればよいのですね』
何を思ひ付いたものか、お艶は急に元氣よくなりました、
二三日すぎて佐次衛門がきた
『あなた何うなすつたのでございます、この頃は……』
『へ、、、アどうもしないが少し御用事で出られなかつた、今日は一日遊ぶ、ゆつくり晝休みをしなくてはならぬ』
『今日日那が來て下さらなければお手紙を差上げやうと思つて居たのです』
『急な用事でも出來たのか』
『急な用なんて大變な事が出來てしまつたのでございます』
『大變な事、ハテナ』
『日那樣は化物退治の小野先生といふ方を牢へおいれになつたのでございませう』
『ウム、あれは人殺しの罪によつて調べ中入牢申し付けておいたのだ』
『其化物がでるのでございます』
『ナニ化物が出た、化物などの出る譯はないそれは心の惱みだ』
『だつて現在私の家へ化物がでるのでございます』
『馬鹿を申せ』
『田原屋の家へは全く化物がでるさうではありませんか』
『さう云ふ噂はある』
『ソレご覽なさいまし、其化物が私の處へ出たのでございます』
『田原屋へは出てもお前の處へ出る譯はない』
『それがあるのでございます』
『何であるのか』
『日那が小野先生を牢內へいれたところから、化物がそれを恨んで手前の家へ出るのです』
『そんな馬鹿な事を云ふものでない、早く酒にしろ、酒だ〳〵』
と云つてる處へもう下女のお鍋が酒や肴を持出して來た。
『お鍋やおまちよ今日で三日前にお前も知つてゐるだらう陰氣な御家中の娘さんみたやうなお方がきたね』
『はい〳〵お出になりました』
『ソレご覽なさい、晝日中でもノコ〳〵參りますし夜は毎晩くるのでございます』
『はてね』
『田原屋の隣に鯛屋といふ紙の問屋がありませう』
『ある〳〵』
『鯛屋の娘の、楓さんは私の仲よしの友達なのです、お化が楓さんの姿になつて出るのです』